



Better Health, Brighter Future

2016年度 第2四半期 業績概要 DATA BOOK

武田薬品工業株式会社(証券コード: 4502)

お問い合わせ先 グローバルファイナンスIR

TEL: 03-3278-2306

<http://www.takeda.co.jp/>

決算データ

<http://www.takeda.co.jp/investor-information/results/>

もくじ

I. 業績の状況	
1. 連結純損益計算書等	1
2. セグメント情報	3
3. 売上収益・売上高の状況	
◆ 地域別売上収益	5
◆ 医療用医薬品売上収益	5
◆ 医療用医薬品 グローバル主要品目売上高	7
◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）	10
◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高	12
◆ 一般用医薬品 主要品目売上高	14
4. 連結財務状態計算書	16
5. 連結キャッシュ・フロー計算書	18
6. 資本的支出、減価償却費および償却費、減損損失	19
7. 人員の状況	20
8. 株主の状況	21
9. 為替レート	22
10. 財務指標	23
II. パイプラインの現状	
1. 開発の状況	24-27
■ がん領域	
■ 消化器系疾患領域	
■ 中枢神経系疾患領域	
■ ワクチン	
■ その他	
■ 最近のステージアップ品目	
■ 開発中止品目	
■ 共同事業化契約変更品目	
■ ホームページで開示している臨床試験情報	
2. 研究の状況	28
■ 主な共同研究活動	

I. 業績の概況

1. 連結純損益計算書等

	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期		(億円) 16年度 見込
売上収益	17,778	18,074	9,040	8,508	△532	△5.9%	16,700
知的財産権収益・役務収益	875	565	313	292	△22	△6.9%	
売上原価（注1）（注2）	5,281	5,352	2,574	2,769	195	7.6%	
<率>	<29.7%>	<29.6%>	<28.5%>	<32.5%>	<4.1pt>		
売上総利益	12,498	12,722	6,466	5,739	△727	△11.2%	
<率>	<70.3%>	<70.4%>	<71.5%>	<67.5%>	<△4.1pt>		
販売費及び一般管理費（注1）（注2）	6,347	6,508	3,135	2,909	△226	△7.2%	
<率>	<35.7%>	<36.0%>	<34.7%>	<34.2%>	<△0.5pt>		
販売費	4,366	4,606	2,254	2,020	△234	△10.4%	
一般管理費	1,981	1,902	880	889	9	1.0%	
研究開発費（注1）（注2）（注3）	3,529	3,358	1,582	1,520	△63	△4.0%	3,100
<率>	<19.9%>	<18.6%>	<17.5%>	<17.9%>	<0.4pt>		<18.6%>
製品に係る無形資産償却費及び減損損失（注3）	1,764	1,318	646	757	110	17.1%	1,300
その他の営業収益	1,072	213	137	1,252	1,115	-	
補助金収入（注2）	31	-	-	-	-	-	
賃貸収入	39	34	19	15	△4	△22.1%	
固定資産売却益	328	1	0	0	0	-	
譲渡事業に係るロイヤリティ収入	65	49	49	15	△34	△68.6%	
条件付対価に係る公正価値変動額	513	56	48	93	46	95.8%	
事業譲渡益	-	-	-	1,119	1,119	-	
その他	95	73	21	10	△12	△55.2%	
その他の営業費用	3,222	444	136	185	49	36.2%	
賃貸収入に付随して発生した直接的な費用	22	50	12	10	△2	△17.2%	
寄付金	15	24	9	18	9	94.7%	
事業構造再編費用（注4）	312	258	68	126	58	84.2%	
アクロス訴訟填補引当金繰入	2,741	-	-	-	-	-	
その他	132	112	47	32	△15	△31.8%	
営業利益	△1,293	1,308	1,104	1,621	516	46.7%	1,350
<率>	<△7.3%>	<7.2%>	<12.2%>	<19.0%>	<6.8pt>		<8.1%>
金融収益	154	216	129	49	△80	△62.0%	
受取利息	23	23	7	9	2	24.5%	
受取配当金	33	33	17	15	△2	△13.2%	
売却可能金融資産売却益	89	151	34	3	△31	△91.4%	
為替差益（デリバティブ評価益を含む）	-	-	68	17	△51	-	
その他	9	9	71	5	△66	△92.4%	
金融費用	329	319	223	111	△112	△50.2%	
支払利息	58	53	25	35	10	40.1%	
条件付対価に係る公正価値変動額	162	76	45	21	△24	△53.1%	
売却可能金融資産減損損失	17	23	16	9	△8	△46.5%	
為替差損（デリバティブ評価損を含む）	39	140	124	36	△89	△71.3%	
その他	53	27	80	10	△70	△86.9%	
持分法による投資損益	13	△0	10	△9	△18	-	
税引前当期利益	△1,454	1,205	1,020	1,550	530	51.9%	1,325
法人所得税費用	△24	371	461	294	△166	△36.1%	
当期利益	△1,430	835	560	1,256	696	124.4%	
<率>	<△8.0%>	<4.6%>	<6.2%>	<14.8%>	<8.6pt>		
親会社の所有者持分	△1,458	802	544	1,243	699	128.6%	910
<率>	<△8.2%>	<4.4%>	<6.0%>	<14.6%>	<8.6pt>		<5.4%>
当期包括利益合計	△1,809	△396	684	△442	△1,126	-	
<率>	<△10.2%>	<△2.2%>	<7.6%>	<△5.2%>	<△12.8pt>		
親会社の所有者持分	△1,866	△403	678	△430	△1,108	-	
<率>	<△10.5%>	<△2.2%>	<7.5%>	<△5.1%>	<△12.6pt>		
実効税率							
国内の法定実効税率	35.6%	33.0%	33.0%	30.8%	△2.2pt		
連結純損益計算書上の税率	1.7%	30.7%	45.1%	19.0%	△26.2pt		

(注)1. 新組織体制への移行および管理計算制度の変更に伴い、15年度の表示科目の一部が変更されており、14年度においては当該表示科目変更による影響の概算額を調整している。なお、この影響の概算額は、売上原価+71億円、販売費及び一般管理費+221億円、研究開発費△292億円。

(注)2. 2016年度に、従来、「その他の営業収益」に計上していた政府補助金について、対応する費用項目（「売上原価」、「販売費及び一般管理費」、および「研究開発費」）から控除する方法へ変更しており、これに伴い、2015年度および2015年度H1の政府補助金を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間で、売上原価△2億円、販売費及び一般管理費△0億円、研究開発費△35億円。

(注)3. 2016年度より、従来、「研究開発費」に計上していた、企業買収や製品・パイプラインなどの導入により取得した無形資産の償却費及び減損損失を「製品に係る無形資産償却費及び減損損失」に計上している。これに伴い、2015年度および2015年度H1の関連する研究開発費を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間で、研究開発費△66億円。

(注)4. 効率的な事業運営体制の構築に向けた、従業員の削減や事業拠点の統廃合をはじめとする取り組みにかかる費用を事業構造再編費用として計上している。

◆連結純損益計算書等(四半期)

(億円)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%				
知的財産権収益・役務収益	159	154	145	106	124	△21.9%	167	8.5%				
売上原価(注1)(注2)	1,211	1,363	1,450	1,328	1,354	11.8%	1,415	3.8%				
<率>	<27.1%>	<29.8%>	<29.6%>	<32.1%>	<31.2%>		<33.9%>					
売上総利益	3,252	3,215	3,442	2,814	2,986	△8.2%	2,753	△14.4%				
<率>	<72.9%>	<70.2%>	<70.4%>	<67.9%>	<68.8%>		<66.1%>					
販売費及び一般管理費(注1)(注2)	1,617	1,518	1,620	1,752	1,450	△10.4%	1,460	△3.8%				
<率>	<36.2%>	<33.2%>	<33.1%>	<42.3%>	<33.4%>		<35.0%>					
販売費	1,154	1,100	1,106	1,245	998	△13.5%	997	△9.4%				
一般管理費	463	418	514	507	451	△2.5%	463	10.8%				
研究開発費(注1)(注2)(注3)	798	784	892	883	765	△4.1%	754	△3.8%				
<率>	<17.9%>	<17.1%>	<18.2%>	<21.3%>	<17.6%>		<18.1%>					
製品に係る無形資産償却費及び減損損失(注3)	338	308	325	347	285	△15.7%	472	53.0%				
その他の営業収益	66	71	48	28	1,116	-	136	91.6%				
その他の営業費用	70	66	82	226	73	4.6%	112	69.5%				
営業利益	496	609	570	△367	1,529	-	91	△85.0%				
<率>	<11.1%>	<13.3%>	<11.7%>	<△8.9%>	<35.2%>		<2.2%>					
金融収益	42	88	43	44	25	△40.4%	24	△72.2%				
金融費用	58	165	83	14	54	△7.4%	57	△65.2%				
持分法による投資損益	8	2	△5	△4	△4	-	△5	-				
税引前当期利益	487	533	526	△341	1,497	-	53	△90.0%				
法人所得税費用	233	228	△78	△12	493	111.8%	△199	-				
当期利益	254	306	604	△329	1,003	-	253	△17.3%				
<率>	<5.7%>	<6.7%>	<12.3%>	<△7.9%>	<23.1%>		<6.1%>					
親会社の所有者持分	246	298	593	△335	995	-	248	△16.9%				
<率>	<5.5%>	<6.5%>	<12.1%>	<△8.1%>	<22.9%>		<5.9%>					
当期包括利益合計	1,204	△520	474	△1,554	△520	-	79	-				
<率>	<27.0%>	<△11.4%>	<9.7%>	<△37.5%>	<△12.0%>		<1.9%>					
親会社の所有者持分	1,193	△515	463	△1,544	△507	-	77	-				
<率>	<26.7%>	<△11.2%>	<9.5%>	<△37.3%>	<△11.7%>		<1.8%>					
実効税率												
国内の法定実効税率	33.0%	33.0%	33.0%	33.0%	30.8%		30.8%					
連結純損益計算書上の税率	47.8%	45.1%	24.7%	30.7%	33.0%		19.0%					

(注)1. 新組織体制への移行および管理計算制度の変更に伴い、15年度の表示科目の一部が変更されており、14年度においては当該表示科目変更による影響の概算額を調整している。なお、この影響の概算額は、売上原価+71億円、販売費及び一般管理費+221億円、研究開発費△292億円。

(注)2. 2016年度に、従来、「その他の営業収益」に計上していた政府補助金について、対応する費用項目(「売上原価」、「販売費及び一般管理費」、および「研究開発費」)から控除する方法へ変更しており、これに伴い、2015年度および2015年度H1の政府補助金を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間で、売上原価△2億円、販売費及び一般管理費△0億円、研究開発費△35億円。

(注)3. 2016年度より、従来、「研究開発費」に計上していた、企業買収や製品・パイプラインなどの導入により取得した無形資産の償却費及び減損損失を「製品に係る無形資産償却費及び減損損失」に計上している。これに伴い、2015年度および2015年度H1の関連する研究開発費を組替えて表示している。この影響は、2015年度年間で、研究開発費△66億円。

2. セグメント情報

							(億円)
	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期		16年度 見込
売上収益	17,778	18,074	9,040	8,508	△532	△5.9%	16,700
医療用医薬品事業	16,145	16,487	8,255	7,697	△559	△6.8%	
コンシューマーヘルスケア事業	736	801	410	423	14	3.4%	
その他事業	897	786	375	388	12	3.3%	
営業利益	△1,293	1,308	1,104	1,621	516	46.7%	1,350
医療用医薬品事業	△1,789	1,028	884	1,463	578	65.4%	
<率>	<△11.1%>	<6.2%>	<10.7%>	<19.0%>	<8.3pt>		
コンシューマーヘルスケア事業	172	189	135	121	△14	△10.5%	
<率>	<23.4%>	<23.6%>	<32.9%>	<28.5%>	<△4.4pt>		
その他事業	324	91	85	37	△48	△56.1%	
<率>	<36.2%>	<11.5%>	<22.7%>	<9.6%>	<△13.0pt>		

◆セグメント情報(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%				
医療用医薬品事業	4,078	4,177	4,465	3,766	3,940	△3.4%	3,756	△10.1%				
コンシューマーヘルスケア事業	194	215	229	163	204	4.9%	220	1.9%				
その他事業	191	185	198	212	196	2.7%	192	3.9%				
営業利益	496	609	570	△367	1,529	-	91	△85.0%				
医療用医薬品事業	349	536	477	△334	1,422	-	41	△92.4%				
<率>	<8.5%>	<12.8%>	<10.7%>	<△8.9%>	<36.1%>		<1.1%>					
コンシューマーヘルスケア事業	76	59	75	△21	74	△3.3%	47	△19.8%				
<率>	<39.3%>	<27.2%>	<32.8%>	<△12.9%>	<36.2%>		<21.4%>					
その他事業	71	14	18	△12	33	△52.7%	4	△72.8%				
<率>	<37.1%>	<7.8%>	<8.9%>	<△5.6%>	<17.1%>		<2.0%>					

3. 売上収益・売上高の状況

◆地域別売上収益

(億円)

	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期	
売上収益合計	17,778	18,074	9,040	8,508	△532	△5.9%
日本	7,128	6,881	3,449	3,271	△178	△5.1%
<売上収益比率>	<40.1%>	<38.1%>	<38.1%>	<38.4%>	<0.3pt>	
米国	4,261	5,144	2,492	2,519	27	1.1%
<同比率>	<24.0%>	<28.5%>	<27.6%>	<29.6%>	<2.0pt>	
欧州およびカナダ	3,253	3,093	1,571	1,428	△144	△9.1%
<同比率>	<18.3%>	<17.1%>	<17.4%>	<16.8%>	<△0.6pt>	
新興国	3,136	2,956	1,528	1,290	△238	△15.6%
<同比率>	<17.6%>	<16.4%>	<16.9%>	<15.2%>	<△1.7pt>	
ロシア/CIS	813	618	321	255	△66	△20.6%
<同比率>	<4.6%>	<3.4%>	<3.6%>	<3.0%>	<△0.6pt>	
中南米	854	684	376	317	△60	△15.8%
<同比率>	<4.8%>	<3.8%>	<4.2%>	<3.7%>	<△0.4pt>	
アジア	1,114	1,260	629	555	△74	△11.8%
<同比率>	<6.3%>	<7.0%>	<7.0%>	<6.5%>	<△0.4pt>	
その他	355	394	202	164	△39	△19.1%
<同比率>	<2.0%>	<2.2%>	<2.2%>	<1.9%>	<△0.3pt>	
うち知的財産権収益・役務収益	875	565	313	292	△21	△6.8%
国内	88	72	39	126	87	-
海外	788	493	274	165	△108	△39.5%

(注1) 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2) 「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結医療用医薬品売上収益

(億円)

	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期		実質的な 成長率
製商品売上高	15,276	15,928	7,946	7,408	△538	△6.8%	8.8%
日本	5,532	5,351	2,684	2,394	△290	△10.8%	4.3%
米国	3,949	4,953	2,390	2,463	73	3.0%	17.0%
欧州およびカナダ	2,871	2,835	1,428	1,330	△98	△6.8%	5.8%
新興国	2,923	2,790	1,444	1,221	△223	△15.4%	5.7%
ロシア/CIS	795	615	318	249	△70	△21.9%	4.1%
ロシア	562	433	220	181	△39	△17.8%	6.4%
中南米	801	660	364	310	△54	△14.8%	14.9%
ブラジル	462	374	189	177	△12	△6.6%	11.5%
アジア	1,024	1,166	579	509	△70	△12.0%	4.4%
中国	530	632	298	272	△26	△8.6%	9.8%
その他	303	349	182	153	△29	△16.1%	△3.7%
知的財産権収益・役務収益	869	558	309	288	△21	△6.8%	△18.0%
日本	81	66	36	123	87	-	△10.8%
海外	788	493	274	165	△108	△39.5%	△19.0%
医療用医薬品売上収益 合計	16,145	16,487	8,255	7,697	△559	△6.8%	7.8%
海外医療用医薬品売上収益比率	65.2%	67.1%	67.1%	67.3%	<0.2pt>		

(注1) 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2) 「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆地域別売上収益(四半期)

(億円)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益合計	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%				
日本	1,709	1,740	1,962	1,470	1,638	△4.2%	1,633	△6.1%				
<売上収益比率>	<38.3%>	<38.0%>	<40.1%>	<35.5%>	<37.7%>		<39.2%>					
米国	1,239	1,253	1,336	1,316	1,305	5.3%	1,214	△3.1%				
<同比率>	<27.8%>	<27.4%>	<27.3%>	<31.8%>	<30.1%>		<29.1%>					
欧州およびカナダ	775	796	810	711	765	△1.3%	663	△16.7%				
<同比率>	<17.4%>	<17.4%>	<16.6%>	<17.2%>	<17.6%>		<15.9%>					
新興国	740	788	784	644	633	△14.5%	657	△16.6%				
<同比率>	<16.6%>	<17.2%>	<16.0%>	<15.5%>	<14.6%>		<15.8%>					
ロシア/CIS	158	164	175	122	128	△18.8%	127	△22.4%				
<同比率>	<3.5%>	<3.6%>	<3.6%>	<2.9%>	<3.0%>		<3.0%>					
中南米	184	192	176	132	150	△18.9%	167	△12.9%				
<同比率>	<4.1%>	<4.2%>	<3.6%>	<3.2%>	<3.4%>		<4.0%>					
アジア	309	320	334	297	275	△10.9%	280	△12.6%				
<同比率>	<6.9%>	<7.0%>	<6.8%>	<7.2%>	<6.3%>		<6.7%>					
その他	89	113	99	93	80	△10.3%	84	△26.0%				
<同比率>	<2.0%>	<2.5%>	<2.0%>	<2.2%>	<1.8%>		<2.0%>					
うち知的財産権収益・役務収益	159	154	145	106	124	△21.9%	167	8.9%				
国内	21	18	19	13	30	41.4%	96	-				
海外	138	136	126	93	94	△31.6%	71	△47.6%				

(注1)売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2)「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結医療用医薬品売上収益(四半期)

(億円)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
製商品売上高	3,921	4,025	4,322	3,661	3,818	△2.6%	3,590	△10.8%				
日本	1,331	1,353	1,546	1,120	1,239	△6.9%	1,156	△14.6%				
米国	1,186	1,204	1,286	1,277	1,267	6.9%	1,195	△0.7%				
欧州およびカナダ	707	721	741	665	714	0.9%	617	△14.4%				
新興国	697	747	748	598	599	△14.1%	622	△16.7%				
ロシア/CIS	154	164	175	121	125	△18.7%	124	△24.8%				
ロシア	106	113	127	86	88	△17.0%	92	△18.6%				
中南米	176	188	169	127	146	△17.0%	164	△12.8%				
ブラジル	98	91	98	87	79	△18.9%	97	6.7%				
アジア	286	293	313	274	253	△11.2%	256	△12.8%				
中国	134	164	179	156	132	△1.1%	140	△14.7%				
その他	81	101	90	76	74	△9.0%	79	△21.9%				
知的財産権収益・役務収益	158	152	144	106	122	△22.3%	166	9.3%				
日本	20	16	18	12	28	43.2%	95	-				
海外	138	136	126	93	94	△31.6%	71	△47.6%				
医療用医薬品売上収益 合計	4,078	4,177	4,465	3,766	3,940	△3.4%	3,756	△10.1%				
海外医療用医薬品売上収益比率	66.9%	67.2%	65.0%	69.9%	67.9%		66.7%					

(注1)売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2)「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高(注1)

(億円)

		14年度 年間	15年度 年間	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期		実質的な 成長率	16年度見込 (注3)
ベルケイド	米国	1,108	1,316	679	556	△124	△18.2%	△7.6%	
	米国以外	419	304	179	138	△41	△22.9%	△11.5%	
	合計	1,527	1,620	858	693	△164	△19.2%	△8.4%	↘↘
リュープロレリン	日本	576	538	274	248	△26	△9.5%	△9.5%	
	米国	159	173	87	95	8	9.6%	11.1%	
	欧州およびカナダ	364	353	177	160	△17	△9.5%	0.6%	
	新興国	142	180	86	79	△7	△7.6%	5.6%	
	合計	1,240	1,244	624	582	△41	△6.6%	△1.9%	↘
パントプラゾール	米国	110	136	48	54	6	12.8%	28.2%	
	欧州およびカナダ	493	434	237	158	△78	△33.1%	△24.5%	
	新興国	434	437	235	171	△63	△26.9%	△11.8%	
	合計	1,037	1,008	519	383	△136	△26.1%	△14.1%	↘↘
ランソプラゾール	日本(注2)	525	413	219	41	△177	△81.1%	0.0%	
	米国	287	275	150	108	△42	△27.9%	△18.7%	
	欧州およびカナダ	117	105	54	38	△16	△30.1%	△23.4%	
	新興国	101	102	53	46	△7	△12.5%	0.9%	
	合計	1,029	895	475	233	△242	△50.9%	△14.0%	↘↘↘
エンティビオ	米国	201	631	272	457	184	67.8%	90.5%	
	欧州およびカナダ	77	219	83	181	98	118.7%	147.6%	
	新興国	0	13	5	16	11	-	-	
	合計	278	862	360	653	294	81.7%	106.4%	↗↗↗
カンデサルタン	日本(注2)	946	585	313	86	△227	△72.6%	△44.5%	
	米国	21	13	7	3	△4	△54.3%	△49.8%	
	欧州およびカナダ	177	125	64	48	△16	△24.6%	△16.0%	
	新興国	114	124	64	51	△13	△20.1%	△11.2%	
	合計	1,257	848	447	188	△259	△58.0%	△31.3%	↘↘↘
デクスラント	米国	535	640	302	255	△47	△15.6%	△4.3%	
	欧州およびカナダ	49	54	25	28	2	9.2%	27.2%	
	新興国	39	57	27	32	5	17.7%	44.0%	
	合計	623	751	354	315	△40	△11.2%	1.6%	↘
アジルバ	日本	454	590	286	334	47	16.5%	16.5%	
	合計	454	590	286	334	47	16.5%	16.5%	↗
ネシーナ	日本	384	369	190	171	△20	△10.3%	△10.3%	
	米国	41	53	29	27	△2	△6.2%	5.8%	
	欧州およびカナダ	6	35	12	29	17	140.0%	176.0%	
	新興国	13	33	15	23	8	52.0%	76.7%	
	合計	443	489	246	250	3	1.3%	4.8%	↗
コルクリス	米国	588	465	229	202	△27	△11.9%	△0.2%	
	合計	588	465	229	202	△27	△11.9%	△0.2%	↘
ユーロリック	米国	326	418	199	191	△7	△3.8%	9.2%	
	欧州およびカナダ	6	7	3	3	0	1.1%	17.7%	
	新興国	-	-	-	0	0	-	-	
	合計	332	425	202	195	△7	△3.5%	9.6%	↗
アミティーザ	米国	319	372	191	168	△23	△12.0%	△0.2%	
	欧州およびカナダ	0	1	0	0	△0	△22.2%	△5.8%	
	合計	320	373	192	169	△23	△12.0%	△0.2%	↘
アドセトリス	日本	28	31	16	16	△0	△0.2%	△0.2%	
	欧州	163	174	90	89	△2	△1.9%	10.5%	
	新興国	36	72	38	40	1	3.2%	55.8%	
	合計	229	276	145	144	△0	△0.3%	18.7%	↗
トリンテリックス (注4)	米国	136	245	112	142	30	26.7%	44.2%	
	合計	136	245	112	142	30	26.7%	44.2%	↗↗↗
タケキャブ	日本	32	84	20	139	118	-	-	
	合計	32	84	20	139	118	-	-	↗↗↗
ニンラーロ	米国	-	40	-	128	128	-	-	
	新興国	-	0	-	0	0	-	-	
	合計	-	41	-	128	128	-	-	↗↗↗

(注1) 知的財産権収益および役員収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 16年度見込：15年度実績からの増減率(財務ベース)を矢印で表示。

(注4) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。

本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高^(注1) (四半期)

(億円)

		15年度			
		Q1	Q2	Q3	Q4
ベルケイド	米国	332	347	332	305
	米国以外	91	88	75	50
	合計	423	435	407	355
リュープロレリン	日本	133	140	148	116
	米国	47	40	44	42
	欧州およびカナダ	87	90	92	84
	新興国	41	45	50	44
	合計	309	315	334	286
パントプラゾール	米国	17	30	42	47
	欧州およびカナダ	118	118	112	85
	新興国	107	128	115	88
	合計	243	276	268	220
ランソプラゾール	日本(注2)	110	108	112	82
	米国	91	59	68	58
	欧州およびカナダ	31	23	25	26
	新興国	27	26	24	25
	合計	259	216	228	191
エンティビオ	米国	120	152	167	191
	欧州およびカナダ	39	43	62	74
	新興国	2	3	4	4
	合計	162	198	234	268
カンデサルタン	日本(注2)	161	152	160	112
	米国	3	3	3	3
	欧州およびカナダ	32	32	32	29
	新興国	31	32	28	32
	合計	227	220	224	177
デクスラント	米国	163	138	183	156
	欧州およびカナダ	13	12	15	14
	新興国	12	16	14	15
	合計	188	166	212	185
アジルバ	日本	141	145	167	137
	合計	141	145	167	137
ネシーナ	日本	95	95	101	77
	米国	15	15	14	9
	欧州およびカナダ	5	7	12	11
	新興国	7	8	8	10
	合計	122	125	136	106
コルクリス	米国	112	117	113	123
	合計	112	117	113	123
ユーロリック	米国	98	101	113	107
	欧州およびカナダ	2	2	2	1
	新興国	-	-	-	-
	合計	100	102	115	108
アミティーザ	米国	94	97	98	82
	欧州およびカナダ	0	0	0	0
	合計	94	98	98	83
アドセトリス	日本	8	8	8	7
	欧州	43	47	42	41
	新興国	17	21	18	15
	合計	68	76	69	63
トリンテリックス (注3)	米国	50	62	68	65
	合計	50	62	68	65
タケキャブ	日本	5	15	22	42
	合計	5	15	22	42
ニンラーロ	米国	-	-	5	35
	新興国	-	-	-	-
	合計	-	-	5	35

(注1) 知的財産権収益および役員収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。

本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はなし。

(億円)

		16年度							
		Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
ベルケイト	米国	289	△13.2%	267	△23.0%				
	米国以外	67	△26.1%	71	△19.6%				
	合計	355	△15.9%	338	△22.3%				
リュープロレリン	日本	131	△2.0%	117	△16.7%				
	米国	57	20.4%	38	△3.2%				
	欧州およびカナダ	83	△4.9%	78	△13.9%				
	新興国	38	△9.1%	42	△6.2%				
	合計	308	△0.4%	275	△12.7%				
パントプラゾール	米国	34	94.8%	20	△34.7%				
	欧州およびカナダ	86	△27.0%	72	△39.4%				
	新興国	80	△24.9%	91	△28.6%				
	合計	201	△17.3%	183	△33.9%				
ランソプラゾール	日本(注2)	21	△80.8%	20	△81.4%				
	米国	66	△27.3%	42	△28.8%				
	欧州およびカナダ	23	△28.1%	15	△32.9%				
	新興国	24	△11.0%	22	△14.2%				
	合計	134	△48.4%	100	△53.9%				
エンティビオ	米国	225	87.2%	232	52.5%				
	欧州およびカナダ	88	124.4%	93	113.6%				
	新興国	8	-	9	-				
	合計	320	98.2%	333	68.2%				
カンデサルタン	日本(注2)	48	△69.8%	37	△75.5%				
	米国	2	△22.5%	1	△83.1%				
	欧州およびカナダ	30	△7.0%	18	△42.2%				
	新興国	32	2.1%	19	△41.5%				
	合計	113	△50.4%	75	△65.8%				
デクスラント	米国	130	△20.2%	124	△10.1%				
	欧州およびカナダ	15	10.9%	13	7.4%				
	新興国	16	38.9%	16	1.7%				
	合計	162	△14.3%	153	△7.7%				
アジルバ	日本	177	25.6%	156	7.6%				
	合計	177	25.6%	156	7.6%				
ネシーナ	日本	93	△1.6%	77	△18.9%				
	米国	15	3.0%	12	△15.3%				
	欧州およびカナダ	15	-	14	96.2%				
	新興国	10	35.1%	13	68.2%				
	合計	133	9.5%	116	△6.6%				
コルクリス	米国	105	△5.9%	97	△17.6%				
	合計	105	△5.9%	97	△17.6%				
ユーロリック	米国	95	△2.7%	96	△4.8%				
	欧州およびカナダ	2	4.7%	2	△2.4%				
	新興国	0	-	0	-				
	合計	97	△2.4%	98	△4.6%				
アミティーザ	米国	89	△5.6%	80	△18.1%				
	欧州およびカナダ	0	△18.7%	0	△25.8%				
	合計	89	△5.7%	80	△18.1%				
アドセトリス	日本	9	9.1%	7	△9.3%				
	欧州	50	17.4%	38	△19.4%				
	新興国	19	8.7%	21	△1.3%				
	合計	78	14.3%	66	△13.3%				
トリンテリックス (注3)	米国	64	27.6%	78	25.9%				
	合計	64	27.6%	78	25.9%				
タケキャブ	日本	64	-	75	-				
	合計	64	-	75	-				
ニンラーロ	米国	60	-	68	-				
	新興国	0	-	0	-				
	合計	60	-	68	-				

(注1) 知的財産権収益および役務収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。

本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はなし。

◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）^(注1)

（百万米ドル）

	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期	
			H1	H1		
ベルケイド	1,017	1,079	543	496	△47	△8.7%
エンティビオ	179	524	223	425	202	90.5%
デクスラント	488	530	247	237	△11	△4.3%
コルクリス	542	386	188	187	△0	△0.2%
ユーロリック	297	347	163	178	15	9.2%
アミティーザ	291	308	157	156	△0	△0.2%
トリンテリックス ^(注2)	124	203	92	133	41	44.2%
ニンラーロ	-	34	-	119	119	-
プレバシド (ランソプラゾール)	254	222	119	97	△22	△18.7%
コントレイブ ^(注3)	19	56	29	21	△8	△28.1%

(注1) 知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。

(注2) 「トリンテリックス」は2016年6月より米国における製品名を「ブリンテリックス」より変更して販売。
本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

(注3) 2016年3月、本剤に関するOrexigen社との提携解消を発表。

◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）^{（注1）}（四半期）

（百万米ドル）

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
ベルケイド	276	268	266	270	247	△10.6%	250	△6.7%				
エンティビオ	99	124	138	163	201	103.4%	224	80.3%				
デクスラント	135	113	151	132	117	△13.3%	120	6.5%				
コルクリス	92	95	93	105	94	2.1%	93	△2.4%				
ユーロリック	81	82	93	91	85	5.6%	92	12.8%				
アミティーザ	77	79	81	70	79	2.5%	77	△2.9%				
トリンテリックス ^{（注2）}	42	50	56	55	58	38.2%	75	49.1%				
ニンラーロ	-	-	4	30	54	-	65	-				
プレバシド （ランソプラゾール）	73	47	55	48	57	△20.9%	40	△15.3%				
コントレイブ ^{（注3）}	16	13	13	13	13	△21.6%	8	△36.2%				

（注1）知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。

（注2）「トリンテリックス」は2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売している。本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

（注3）2016年3月、本剤に関するOrexigen社との提携解消を発表。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

発売年月	薬効区分	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期		
				H1	H1			
アジルバ ^(注)	(12. 5)	高血圧症治療剤	454	590	286	334	47	16.5%
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・ 子宮内膜症治療剤	576	538	274	248	△26	△9.5%
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	412	408	211	210	△1	△0.4%
ネシーナ ^(注)	(10. 6)	糖尿病治療剤	384	369	190	171	△20	△10.3%
タケキャブ ^(注)	(15. 2)	酸関連疾患 治療剤	32	84	20	139	118	-
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	132	223	105	134	29	27.1%
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん 治療剤	183	184	95	95	0	0.4%
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型 認知症治療剤	139	160	79	88	8	10.1%
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	104	97	50	43	△7	△14.1%
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	66	74	37	40	3	7.8%
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫 治療剤	28	31	16	16	△0	△0.2%

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高(四半期)

(億円)

発売年月	薬効区分	15年度				16年度								
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY	
アジルバ ^(注)	(12. 5)	高血圧症治療剤	141	145	167	137	177	25.6%	156	7.6%				
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・ 子宮内膜症治療剤	133	140	148	116	131	△2.0%	117	△16.7%				
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	104	107	108	89	110	5.9%	100	△6.6%				
ネシーナ ^(注)	(10. 6)	糖尿病治療剤	95	95	101	77	93	△1.6%	77	△18.9%				
タケキャブ ^(注)	(15. 2)	酸関連疾患 治療剤	5	15	22	42	64	-	75	-				
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	50	56	63	54	68	36.8%	66	18.4%				
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん 治療剤	47	48	48	41	49	5.1%	46	△4.2%				
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型 認知症治療剤	39	41	45	35	46	19.3%	41	1.3%				
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	25	25	27	20	23	△6.4%	20	△21.6%				
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	18	19	20	17	21	17.8%	19	△1.4%				
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫 治療剤	8	8	8	7	9	9.1%	7	△9.3%				

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期	
			H1	H1		
アリナミン錠剤類	207	252	131	124	△8	△5.9%
アリナミンドリンク類	149	149	81	91	10	12.2%
ベンザ類	97	98	55	54	△1	△2.1%
ビオフェルミン類	81	86	43	45	2	4.7%
ボラギノール類	41	45	21	22	1	3.3%

(注) 当社ジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニットの国内売上高

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
アリナミン錠剤類	69	62	74	47	61	△11.8%	62	0.7%				
アリナミンドリンク類	40	41	43	25	51	27.3%	40	△2.6%				
ベンザ類	12	44	30	13	13	8.3%	42	△4.9%				
ビオフェルミン類	22	21	24	18	22	△0.2%	23	10.1%				
ボラギノール類	11	10	14	10	11	3.0%	11	3.7%				

(注) 当社ジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニットの国内売上高

4. 連結財務状態計算書

<資産>

(億円)

	14年度末	15年度末	16年度H1末	構成比	対15年度末
非流動資産	27,761	24,503	23,175	61.0%	△1,328
有形固定資産	5,262	5,519	5,375	14.1%	△144
取得原価	11,771	12,238	12,097		△141
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,509	△6,719	△6,722		△3
のれん	8,219	7,793	6,973	18.3%	△821
無形資産	9,394	7,431	6,085	16.0%	△1,346
投資不動産	302	266	264	0.7%	△2
持分法で会計処理されている投資	104	100	1,239	3.3%	1,138
その他の金融資産	2,413	1,495	1,568	4.1%	73
売却可能金融資産	1,597	1,321	1,415		94
その他の非流動資産	522	190	181	0.5%	△9
前払年金費用	490	169	159		△10
繰延税金資産	1,545	1,708	1,490	3.9%	△218
流動資産	15,201	13,738	14,843	39.0%	1,105
棚卸資産	2,624	2,540	2,379	6.3%	△161
売上債権及びその他の債権	4,447	4,154	4,365	11.5%	212
その他の金融資産	613	1,086	1,200	3.2%	114
未収法人所得税等	221	152	97	0.3%	△55
その他の流動資産	632	641	597	1.6%	△44
現金及び現金同等物	6,521	4,514	6,191	16.3%	1,677
売却目的で保有する資産	142	650	13	0.0%	△637
資産合計	42,962	38,241	38,018	100.0%	△223

<負債及び資本>

(億円)

	14年度末	15年度末	16年度H1末	構成比	対15年度末
負債合計	20,900	18,129	19,228	50.6%	1,099
非流動負債	10,732	9,557	11,139	29.3%	1,583
社債	4,194	1,798	1,798	4.7%	0
長期借入金	2,100	3,600	5,600	14.7%	2,000
その他の金融負債	701	1,021	879	2.3%	△142
退職給付に係る負債	917	849	806	2.1%	△43
引当金	471	344	310	0.8%	△35
その他の非流動負債	788	710	666	1.8%	△45
繰延税金負債	1,561	1,235	1,082	2.8%	△153
流動負債	10,168	8,572	8,088	21.3%	△484
社債	700	2,285	2,115	5.6%	△170
短期借入金	300	-	-	0.0%	-
仕入債務及びその他の債務	1,708	1,911	1,969	5.2%	58
その他の金融負債	421	372	287	0.8%	△85
未払法人所得税	411	431	615	1.6%	183
引当金	4,186	1,153	1,050	2.8%	△103
その他の流動負債	2,385	2,269	2,052	5.4%	△217
売却目的で保有する資産に係る負債	58	151	1	0.0%	△150
資本合計	22,062	20,112	18,790	49.4%	△1,322
資本金	640	648	650		2
資本剰余金	596	688	658		△30
自己株式	△182	△360	△488		△128
利益剰余金	16,013	15,231	15,736		505
その他の資本の構成要素	4,303	3,279	1,636		△1,644
親会社の所有者に帰属する持分	21,370	19,487	18,192		△1,295
非支配持分	691	625	599		△26
負債及び資本合計	42,962	38,241	38,018	100.0%	△223

5. 連結キャッシュフロー計算書

(億円)

	14年度	15年度	15年度H1	16年度H1	対前年 同期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,825	255	950	1,118	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	913	△712	△409	△111	298
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,010	△1,248	△983	981	1,964
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△271	△1,706	△442	1,988	2,430
現金及び現金同等物期首残高	6,660	6,552	6,552	4,514	△2,038
現金及び現金同等物に係る換算差額	163	△333	△27	△311	△284
現金及び現金同等物期末残高	6,552	4,514	6,083	6,191	109

6. 資本的支出、減価償却費及び償却費、減損損失

			(億円)			
	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1	対前年同期	
資本的支出	1,016	1,368	328	423	95	29.0%
有形固定資産の増加額*	537	940	195	323	129	66.2%
無形資産の増加額	479	428	133	100	△34	△25.2%
*企業買収に伴う増加額は含まない。						
減価償却費及び償却費	1,916	1,812	898	845	△53	△5.9%
有形固定資産の減価償却費*	587	529	260	262	2	0.8%
無形資産の償却費	1,329	1,283	638	583	△55	△8.7%
うち、製品に係る償却費	1,232	1,218	600	550	△50	△8.4%
*投資不動産に係る減価償却費は含まない。						
減損損失	684	152	47	213	166	-
うち、製品に係る減損損失	532	100	46	207	161	-
製品に係る無形資産償却費及び 減損損失	1,764	* 1,318	646	757	110	17.1%

* 16年度より、これまで「研究開発費」に含めていた研究開発関連の無形資産(パイプラインや基盤技術)に係る償却費及び減損損失を組み替え、「製品に係る無形資産償却費及び減損損失」に含めて表示している(16年度見込:1,300億円)。

なお、15年度の数字は上記を反映したものであり、当該組替影響額はH1:17億円、年間:66億円。

7. 人員の状況

	14年度末	15年度末	16年度 H1末	構成比	対15年度末
連結人員 合計 ①+②	31,328	31,168	31,184	100.0%	15
(うち海外)	(21,716)	(21,877)	(21,852)	(70.1%)	(△25)
医療用医薬品事業	28,761	28,762	28,750	92.2%	△12
コンシューマーヘルスケア事業	457	500	523	1.7%	23
その他事業	2,110	1,906	1,911	6.1%	4
武田薬品単体(就業人員) ①	6,780	6,780	6,792	21.8%	12
連結子会社 ②	24,548	24,388	24,391	78.2%	3

(注)工数換算ベースの就業人員数である。

8. 株主の状況

【所有者別】

		14年度末	15年度末	16年度H1	対15年度末
国内機関投資家	株主数(名)	277	291	307	16
	株式数(千株)	235,524	252,537	265,002	12,465
	構成比(%)	29.82	31.96	33.53	1.57
国内証券会社	株主数(名)	47	64	75	11
	株式数(千株)	41,794	38,448	35,986	△2,462
	構成比(%)	5.29	4.87	4.55	△0.31
国内事業会社	株主数(名)	1,567	1,515	1,637	122
	株式数(千株)	41,751	41,133	40,941	△192
	構成比(%)	5.29	5.20	5.18	△0.02
海外機関投資家等	株主数(名)	891	876	916	40
	株式数(千株)	255,976	248,822	227,469	△21,354
	構成比(%)	32.40	31.49	28.78	△2.71
国内個人投資家等	株主数(名)	266,344	262,674	283,616	20,942
	株式数(千株)	214,742	209,197	220,850	11,652
	構成比(%)	27.18	26.47	27.94	1.47
武田薬品	株式数(千株)	138	147	149	2
	構成比(%)	0.02	0.02	0.02	0.00

【所有株数別】

		14年度末	15年度末	16年度H1	対15年度末
500万株以上	株主数(名)	25	24	23	△1
	株式数(千株)	311,874	333,589	336,257	2,667
	構成比(%)	39.48	42.21	42.54	0.33
100万株以上	株主数(名)	82	79	76	△3
	株式数(千株)	190,704	182,566	170,272	△12,294
	構成比(%)	24.14	23.10	21.54	△1.56
10万株以上	株主数(名)	280	266	250	△16
	株式数(千株)	88,306	79,611	75,670	△3,941
	構成比(%)	11.18	10.07	9.57	△0.50
1万株以上	株主数(名)	2,126	2,091	2,234	143
	株式数(千株)	44,904	43,975	47,516	3,541
	構成比(%)	5.70	5.56	6.01	0.45
1000株以上	株主数(名)	52,696	51,050	53,921	2,871
	株式数(千株)	106,438	103,367	108,997	5,630
	構成比(%)	13.48	13.08	13.79	0.71
100株以上	株主数(名)	205,140	203,532	221,594	18,062
	株式数(千株)	47,466	46,955	51,463	4,508
	構成比(%)	6.01	5.94	6.51	0.57
100株未満	株主数(名)	8,778	8,379	8,454	75
	株式数(千株)	231	221	222	1
	構成比(%)	0.03	0.03	0.03	0.00
合計	株主数(名)	269,127	265,421	286,552	21,131
	株式数(千株)	789,924	790,284	790,397	113

【大株主の状況】

順位	株主名	16年度H1末 構成比		対15年度末増減	
		千株	%	千株	(前期順位)
1	日本生命保険(相)	50,760	6.42	-	(1)
2	日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	39,611	5.01	3,303	(2)
3	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	36,928	4.67	3,706	(3)
4	JP MORGAN CHASE BANK 380055	34,754	4.40	4,084	(4)
5	公益財団法人武田科学振興財団	17,912	2.27	-	(5)
6	ハーグレイズ証券株式会社	15,000	1.90	-	(6)
7	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	11,858	1.50	△1,883	(7)
8	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	10,880	1.38	△23	(9)
9	THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	10,333	1.31	985	(11)
10	JP MORGAN CHASE BANK 385147	10,331	1.31	△1,027	(8)

9. 為替レート

【為替レート】(円)	14年度	15年度	15年度	16年度	16年度前提
	年間	年間	4-9月	4-9月	
ドル 平均レート	109	121	122	108	104
ユーロ 平均レート	139	132	134	121	117
ルーブル 平均レート	2.6	1.9	2.1	1.6	1.6
人民元 平均レート	17.6	19.0	19.5	16.3	15.7
リアル 平均レート	45.3	34.1	37.9	31.6	31.3

10. 主要な経営指標

	14年度	15年度	15年度 H1	16年度 H1
[成長性]				
売上伸長率(%)	5.1	1.7	6.2	△5.9
営業利益伸長率(%)	-	-	△5.4	46.7
当期利益伸長率(%) (注1)	-	-	△11.5	128.6
[収益性]				
売上総利益率(%) (注2)	70.3	70.4	71.5	67.5
売上営業利益率(%)	△7.3	7.2	12.2	19.0
売上当期利益率(%) (注1)	△8.2	4.4	6.0	14.6
総資産当期利益率(%) (注1)	△3.3	2.0	2.6	3.3
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE、%)	△6.3	3.9	5.1	6.6
[安定性]				
親会社所有者帰属持分比率(%)	49.7	51.0	50.3	47.8
流動比率(%)	149.5	160.3	150.1	183.5
非流動資産対長期資本比率(%) (注1)	86.5	84.4	86.4	79.0
[効率性]				
総資本回転率(回)	0.41	0.47	0.43	0.45
固定資産回転率(回)	0.64	0.74	0.66	0.73
売上債権回転率(回) (注3)	4.40	4.69	4.18	4.17
[その他]				
研究開発費比率(%)	19.9	18.6	17.5	17.9
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	2,719	2,487	2,705	2,330
基本的1株当たり当期利益(EPS、円) (注1)	△185.37	102.26	69.34	159.07
EPS成長率(%)	-	△155.2	△11.2	129.4
1株当たり配当金	180.0	180.0	90.0	90.0
配当性向(%)	-	176.0	129.8	56.6
親会社所有者帰属持分配当率(DOE、%)	6.2	6.9	6.6	7.1
期末株価(円)	5,999	5,136	5,237	4,823
株式時価総額(億円)	47,388	40,589	41,380	38,121

(注1) 指標は親会社の所有者に帰属する金額を用いて算定している。

(注2) 新組織体制への移行および管理計算制度の変更に伴い、15年度の表示科目の一部が変更されており、14年度に当該表示科目変更による影響の概算額を調整している。

(注3) 売上債権回転率については、期末休日要因を排除している。

II. パイプラインの現状

1. 開発の状況

この表では当社が明確に効能取得をターゲットとしている主な効能を掲載しています。これらの効能以外においても、将来の効能・剤型追加の可能性を検討するために臨床試験を行っています。この表では日・米・欧に限って開示していますが、新興国を含め、他の地域においても開発を行っています。

■ がん領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階	
MLN9708 ＜ixazomib＞ NINLARO®(米国)	プロテアソーム阻害薬（経口剤）	再発・難治性の多発性骨髄腫	欧州	申請(15/7)
			日本	申請(16/7)
		初発の多発性骨髄腫	米国	P-III
			欧州	P-III
			日本	P-III
		自家造血幹細胞移植後の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国	P-III
			欧州	P-III
	日本	P-III		
		自家造血幹細胞移植未実施の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国	P-III
			欧州	P-III
			日本	P-III
		再発・難治性の原発性 AL アミロイドーシス	米国	P-III
			欧州	P-III
		固形がん	米国	P-I
SGN-35 ＜brentuximab vedotin＞ アドセトリス®(欧州、日本)	CD30 モノクローナル抗体薬物複合体（注射剤）	自家造血幹細胞移植後のホジキンリンパ腫	欧州	承認(16/7)
		再発性皮膚 T 細胞性リンパ腫	欧州	P-III
		ホジキンリンパ腫(フロントライン適応)	欧州	P-III
			日本	P-III
		成熟型 T 細胞性リンパ腫(フロントライン適応)	欧州	P-III
			日本	P-III
TAK-228 ＜-＞	mTORC1/2 阻害薬（経口剤）	乳がん	米国	P-IIb
			欧州	P-IIb
		腎がん	米国	P-IIb
		子宮内膜がん	米国	P-IIb
TAK-924 ＜pevonedistat＞	NEDD8 活性化酵素阻害薬（注射剤）	高リスク骨髄異形成症候群	米国	P-IIa
			欧州	P-IIa
		固形がん	—	P-I
TAK-117 ＜-＞	PI3K α アイソフォーム阻害薬（経口剤）	非小細胞肺癌	米国	P-I/II
			欧州	P-I/II
		胃がん	—	P-I
TAK-385 ＜relugolix＞	LH-RH アンタゴニスト（経口剤）	前立腺がん	日本	P-I
TAK-202 ＜plozalizumab＞	CCR2 アンタゴニスト（注射剤）	固形がん	—	P-I
TAK-243 ＜-＞	ユビキチン活性化酵素阻害薬（注射剤）	固形がん	—	P-I
TAK-580 ＜-＞	pan-Raf キナーゼ阻害薬（経口剤）	固形がん	—	P-I
TAK-659 ＜-＞	SYK キナーゼ阻害薬（経口剤）	固形がん、血液がん	—	P-I
TAK-931 ＜-＞	CDC7阻害薬（経口剤）	固形がん	—	P-I

■ 消化器系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階	
TAK-390MR <dexlansoprazole> DEXILANT®(米国、欧州)	プロトンポンプ阻害薬(経口剤)	青年期酸関連疾患	米国 欧州	承認(16/7) 承認(16/5)
Cx601 ＜-＞	同種異系脂肪由来幹細胞懸濁剤(注射剤)	クローン病に伴う肛門複雑瘻孔	欧州	申請(16/3)
MLN0002 <vedolizumab> ENTYVIO®(米国、欧州)	ヒト化抗α4β7インテグリン モノクローナル抗体(注射剤)	潰瘍性大腸炎	日本	P-III
		クローン病	日本	P-III
		皮下投与製剤(潰瘍性大腸炎、クローン病)	米国 欧州	P-III P-III
		同種造血幹細胞移植を受けている患者における移植片対宿主病の予防	日本 米国	P-III P-I
<lubiprostone> AMITIZA®(米国)	クロライドチャネル開口薬(経口剤)	新規剤型(CIC、OIC)*1	米国	P-III
		小児機能性便秘症	米国	P-III
TAK-438 <vonoprazan> タケキャブ®(日本)	カリウムイオン競合型アシッド プロモーター(経口剤)	プロトンポンプ阻害薬による治療で効果が不十分な患者における逆流性食道炎	—	P-II b
TAK-954 *2 ＜-＞	5-HT4受容体アゴニスト(注射剤)	経腸栄養不耐性	—	P-I
TAK-828 ＜-＞	RORγtインバーサアゴニスト(経口剤)	クローン病	—	P-I
ATC-1906 *3 ＜-＞	ドパミンD2/D3受容体アンタゴニスト(経口剤)	胃不全麻痺	—	P-I

*1 CIC:慢性特発性便秘症、OIC:オピオイド誘発性便秘症
本剤型についてはまず、CIC、OICの効能で開発を行う。

*2 旧名:TD 8954

これまではP-I/IIとして開示していたが、パイプライン表の記載ルールの明確化に伴い、P-Iに修正。TAK-954のP-I試験は終了したが、P-II試験の被験者登録はまだ行っていない。

*3 当社は、契約日から現在実施中のP-I試験終了後の一定期間終了までAltos社を買収する独占的オプション権を有する。Altos社は最初のP-I試験終了まで実施する責任を負う。

■ 中枢神経系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階	
Lu AA21004 <vortioxetine> TRINTELLIX®(米国)	多重作用メカニズム型抗うつ薬(経口剤)	成人の大うつ病患者における認知機能への効果に関する臨床成績を添付文書に追記	米国	FDA Complete Response Letter受領(16/3)
		大うつ病	日本	P-III
		成人における注意欠陥多動性障害	米国	P-II a
AD-4833/TOMM40	ミトコンドリア成長調節薬(経口剤)/ バイオマーカー	アルツハイマー病に起因する軽度認知機能障害の発症遅延	米国 欧州	P-III P-III
TVP-1012 *4 <rasagiline>	モノアミン酸化酵素B(MAO-B) 阻害薬(経口剤)	パーキンソン病	日本	P-III
TAK-063 ＜-＞	PDE10A阻害薬(経口剤)	統合失調症	米国	P-II a
TAK-041 ＜-＞	GPR139アゴニスト(経口剤)	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P-I
TAK-058 ＜-＞	5-HT3受容体アンタゴニスト(経口剤)	統合失調症、特に統合失調症に伴う認知機能障害	—	P-I
TAK-071 ＜-＞	M1受容体ポジティブアロステリック 調節薬(MIPAM)(経口剤)	アルツハイマー型認知症	—	P-I
TAK-653 ＜-＞	AMPA受容体ポテンシエーター(経口剤)	治療抵抗性うつ病	—	P-I
TAK-831 ＜-＞	D-アミノ酸酸化酵素阻害薬(経口剤)	小脳性運動失調、統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P-I
TAK-935 ＜-＞	CH24H阻害薬(経口剤)	希少小児てんかん	—	P-I

*4 Teva社のテリトリーにおける製品名:AZILECT®

■ ワクチン

開発コード 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階
TAK-816 VAXEM Hib® (日本)	Hib ワクチン (注射剤)	筋肉内注射 (Hib 感染症予防)	日本 申請(16/2)
TAK-003	4 価 Dengue 熱 ワクチン (注射剤)	Dengue 熱の予防	— P-III
TAK-214	ノロウイルス ワクチン (注射剤)	ノロウイルスによる急性胃腸炎の予防	— P-IIb
TAK-021	EV71 ワクチン (注射剤)	エンテロウイルス 71 により発症する手足口病の予防	— P-I

■ その他

開発コード <一般名> 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階
SYR-322 <alogliptin> ネシーナ®(米国、日本) VIPIDIA®(欧州)	DPP-4 阻害薬 (経口剤)	メトホルミンとの合剤 (2 型糖尿病)	日本 承認(16/9)
TAK-536 <azilsartan> アジルバ®(日本)	アンジオテンシン II 受容体拮抗薬 (経口剤)	アムロジピンとヒドロクロロチアジドとの合剤 (高血圧症)	日本 申請(16/6)
TAK-385 <relugolix>	LH-RH アンタゴニスト (経口剤)	子宮筋腫	日本 P-III
		子宮内膜症	日本 P-IIb
MT203 <namilumab>	GM-CSF モノクローナル抗体 (注射剤)	乾癬	欧州 P-IIb
		関節リウマチ	欧州 P-IIb 日本 P-IIa
TAK-272 <->	直接的レニン阻害薬 (経口剤)	糖尿病性早期腎症	日本 P-IIb
TAK-020 <->	ブルトン型チロシンキナーゼ阻害薬 (経口剤)	関節リウマチ	— P-I
TAK-079 <->	細胞溶解性モノクローナル抗体 (注射剤)	全身性エリテマトーデス	— P-I

■ 最近のステージアップ品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の進捗情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加	国/地域	開発段階
TAK-390MR <dexlansoprazole>	青年期酸関連疾患	欧州	承認(16/5)
TAK-390MR <dexlansoprazole>	青年期酸関連疾患	米国	承認(16/7)
SGN-35 <brentuximab vedotin>	自家造血幹細胞移植後のホジキンリンパ腫	欧州	承認(16/7)
TAK-536 <azilsartan>	アムロジピンとヒドロクロチアジドとの合剤(高血圧症)	日本	申請(16/6)
MLN9708 <ixazomib>	再発・難治性の多発性骨髄腫	日本	申請(16/7)
TAK-438 <vonoprazan>	プロトンポンプ阻害薬による治療で効果が不十分な患者における逆流性食道炎	—	P-II b
MLN0002 <vedolizumab>	同種造血幹細胞移植を受ける患者における移植片対宿主病の予防	米国	P-I
TAK-041 <->	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P-I
TAK-071 <->	アルツハイマー型認知症	—	P-I
TAK-202 <plozalizumab>	固形がん	—	P-I
SYR-322 <alogliptin>	メホルミンとの合剤(2型糖尿病)	日本	承認(16/9)
TAK-003	デング熱の予防	—	P-III

※太線以下は、2016年度第1四半期決算開示(2016年7月29日)以降の進捗情報

■ 開発中止品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加(開発段階)	中止および終了理由
<fexibostat XR>	徐放製剤(高尿酸血症)(米国 P-III)	P-III試験結果を踏まえ、開発中止を決定。
NE-58095NF <risedronate>	剤型追加/用法・用量変更(骨粗鬆症) (日本 P-II / III)	試験結果を踏まえた戦略的な理由により、開発中止を決定。
MLN8237 <alisertib>	小細胞肺癌(米国、欧州 P-II b)	これまでに得られた臨床データを踏まえ、本薬のリスク/ベネフィットを検討した結果、今後さらなる開発を行うだけの十分な根拠が得られず、開発中止を決定。
TAK-850	インフルエンザウイルスのA型およびB型によるインフルエンザの予防(日本 P-II a)	プロジェクトの再評価により、開発中止を決定。
TAK-915 <->	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状 (P-I)	当社における本薬の優先順位を下げ、導出を含め、他のオプションを検討。

※太線以下は、2016年度第1四半期決算開示(2016年7月29日)以降の情報

■ 返還・売却・他社へ導出した品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加(開発段階)	変更理由
AMG 386 <trebananib>	卵巣がん(日本 P-III)	P-III試験結果が所定の基準を満たせず、本薬の権利をAmgen社に返還することを決定。
TAK-385 <relugolix>	前立腺がん(米国、欧州 P-II b)	日本とアジアの一部の国を除く全世界におけるrelugolixの独占的権利をMyovant社に供与。
AMG 403 <fulranumab>	疼痛(日本 P-I)	開発戦略の見直しにより、本薬の権利をAmgen社に返還することを決定。

■ ホームページで開示している臨床試験情報

全ての臨床試験情報は自社ホームページの英文サイト(<http://www.takeda.com/c-t/>)で、日本における情報については和文サイト(<http://www.takeda.co.jp/c-t/>)で公開しています。当社では、全世界の医療関係者および患者さんなど多くの方々に臨床試験情報を公開することにより、当社製品のより一層の適正使用に資するものと考えています。

2. 研究の状況

■主な共同研究活動

がん領域

提携先	国	研究内容／目的	期間
Seattle Genetics	米国	ADC (抗体薬物複合体) 技術	2009/3～
Mersana Therapeutics	米国	ADC (抗体薬物複合体) 技術	2014/4～
ImmunoGen, Inc.	米国	ADC (抗体薬物複合体) 技術	2015/3～
国立がん研究センター	日本	抗がん剤の創薬やがん生物学の研究に携わる研究者、医師などの交流を促進による、基礎研究から臨床試験までの治療オプションの探索	2015/4～2018/4
M2Gen	米国	がん患者のゲノムデータ	2016/6～
Crescendo Biologics	米国	がん領域におけるHumabody®を用いた治療薬の創製、開発および販売	2016/10～

消化器系疾患領域

提携先	国	研究内容／目的	期間
Cour Pharmaceutical Development Company	米国	Cour社が有するTolerizing Immune Modifying nanoParticles(TIM)技術に基づくナノテクノロジー技術を利用し、セリアック病等の消化器疾患の治療薬となり得る免疫調整薬を創出	2015/12～
Enterome	フランス	潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患や過敏性腸症候群などの腸管運動障害をはじめとした消化器疾患において重要な役割を担うと考えられる腸内細菌を標的とした新たな治療薬を創出	2016/1～
enGene	カナダ	enGene社の遺伝子導入基盤技術である「Gene Pill」を活用し、専門的な消化器系疾患領域に対する新規治療薬を創出	2016/1～

中枢神経系疾患領域

提携先	国	研究内容／目的	期間
Zinfandel Pharmaceuticals	米国	アルツハイマー病のバイオマーカーであるTOMM40	2010/12～
NsGene	米国	パーキンソン病の治療薬となり得るカプセル化細胞治療薬の創出	2016/1～
Affilogic	フランス	Affilogic社が有するNanofitin®技術を活用し、中枢神経系疾患を対象とした治療薬に関する共同研究開発	2016/9～

その他／複数の疾患領域

提携先	国	研究内容／目的	期間
Tri-Institutional Therapeutics Discovery Institute	米国	産学連携を推進し、革新的な医薬品を創出	2013/10～2017/6
Trianni, Inc.	米国	Trianni社の有する次世代の遺伝子導入マウスの基盤技術を用いて、当社が研究対象とする全ての疾患領域において、ヒト型モノクローナル抗体を作成	2014/3～
MacroGenics	米国	MacroGenics社のDual-Affinity Re-Targeting (DART®) 技術を活用し、両社が共同で選定した2つの分子を標的とする新薬候補物質の研究開発	2014/9～
慶應義塾大学、新潟大学、京都大学	日本	中枢神経系疾患やがんなどを対象とした、疾患関連RNA結合タンパク質の探索と機能解析	2015/3～2018/3
京都大学iPS細胞研究所 (CiRA)	日本	心不全、糖尿病、神経疾患、がんなどにおけるiPS細胞技術の臨床応用	2015/4～2025/3
Gencia LLC	米国	血液疾患および炎症性疾患を対象とし、ミトコンドリア結合型糖質コレチコイド受容体作動薬(「MAGR作動薬」)の研究開発	2015/8～
アステラス製薬、第一三共	日本	革新的医薬品の創出を効率化・加速化するための、健康成人におけるバイオマーカーの基礎データ	2016/5～
Ultragenyx	米国	希少遺伝子疾患	2016/6～2021/5



武田薬品工業株式会社